

フェンダーガーニッシュ type-X 取付要領書

車名：エクストレイル 33系 | 年式：22.07- | 適合：ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は「フェンダーガーニッシュ type-X」の取り付けについて記載してあります。
商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



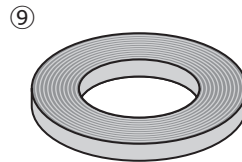
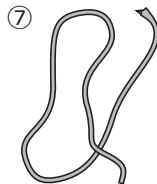
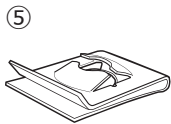
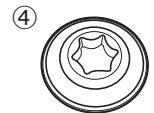
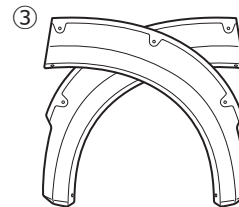
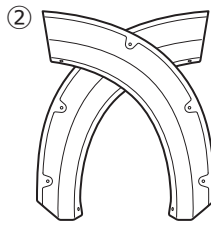
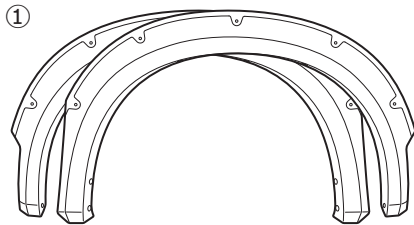
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間：約2.0～2.5時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



取り付けに必要な工具

- ☐ 一般工具 ☐ トルクレンチ ☐ 電動ドリル ☐ 丸・平やすり ☐ マーカーペン ☐ 軍手 ☐ 保護シート
☐ 保護テープ ☐ 養生テープ ☐ マスキングテープ

No.	品名	数量	No.	品名	数量
①	フェンダーガーニッシュ (Fフェンダー左右)	各1	⑥	タッピングスクリュー	14
②	フェンダーガーニッシュ (Rドア左右)	各1	⑦	エンドモール	1
③	フェンダーガーニッシュ (Rフェンダー左右)	各1	⑧	パッドモール	4
④	ダミーボルト	22	⑨	両面テープ	1
⑤	スピードナット	14	⑩	PACプライマー	1

取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



未塗装品の塗装について



注意

塗装をするまえに必ず取り付け確認を行ってください。

塗装後の返品・交換はお受けすることができません。

膜厚が厚い特殊な塗装は製品を変形させるおそれがあるためご注意ください。

1. 塗装面の清掃・脱脂を行い、汚れや油分を取り除きます。
2. サンディング処理後、プライマー塗装を行います。
3. 上塗り塗装後、十分に乾燥させます。

本製品を塗装する際は乾燥温度を70℃以下で行ってください。

乾燥温度を70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。

強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー左右)

フェンダーガーニッシュ② (Rドア左右)

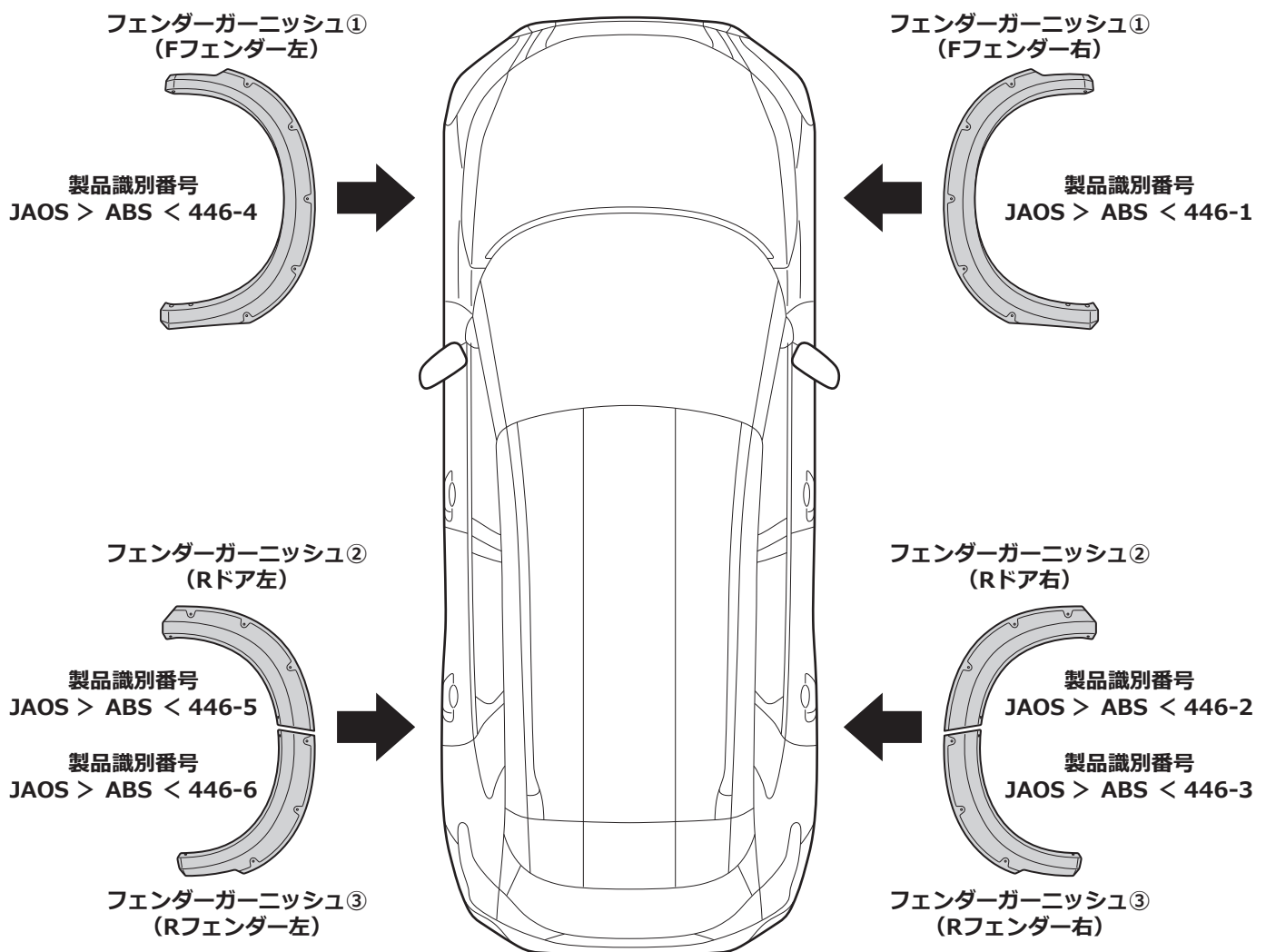
フェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー左右) を塗装してください。

※塗装済みの商品は必要ありません

取り付け位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。

※○の数字は本書の構成部品番号です。

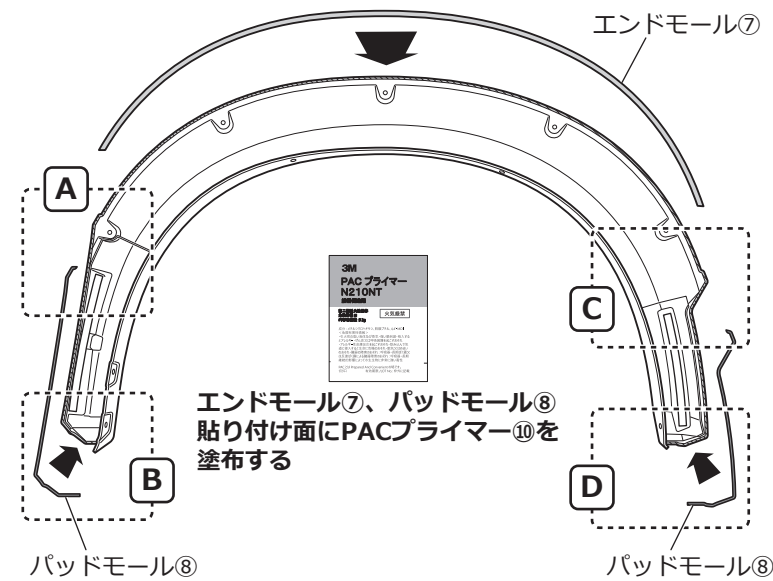


取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. 取り付け準備

左側図示 ※右側も同様



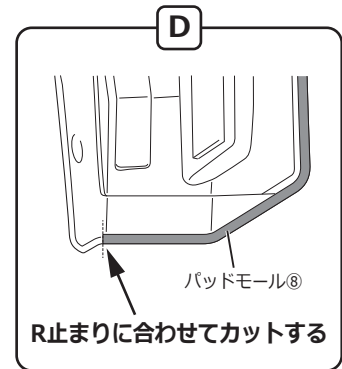
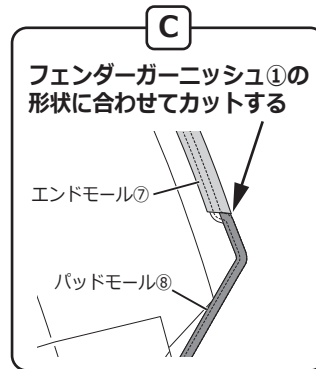
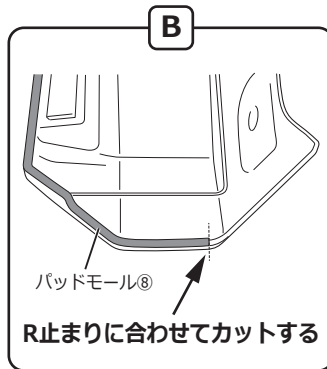
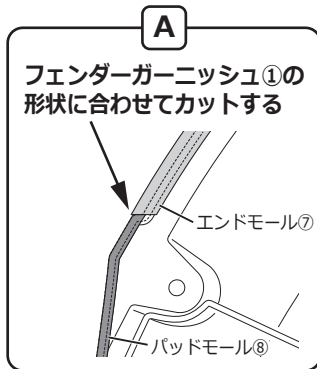
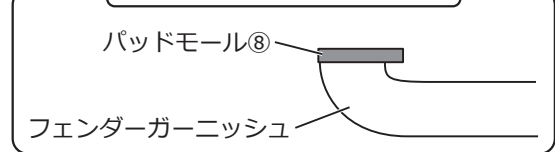
□図を参照し、フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー左右）のエンドモール⑦、パッドモール⑧貼り付け面にPACプライマー⑩を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図の箇所にエンドモール⑦を貼り付けてから、パッドモール⑧を貼り付けます。

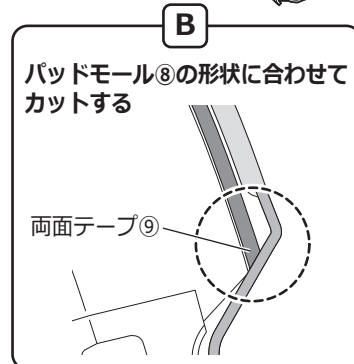
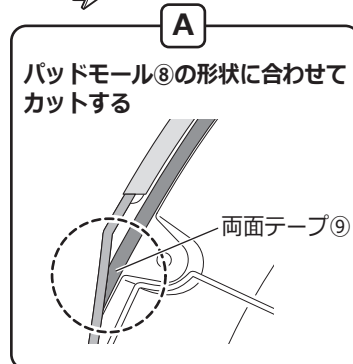
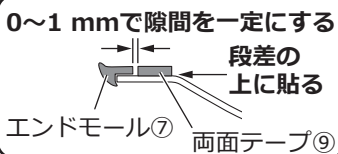
注意 PACプライマーはこのあとの作業でも使用します。揮発性が高いため、すみやかに袋に戻し保管してください。

パッドモールの貼り付け位置



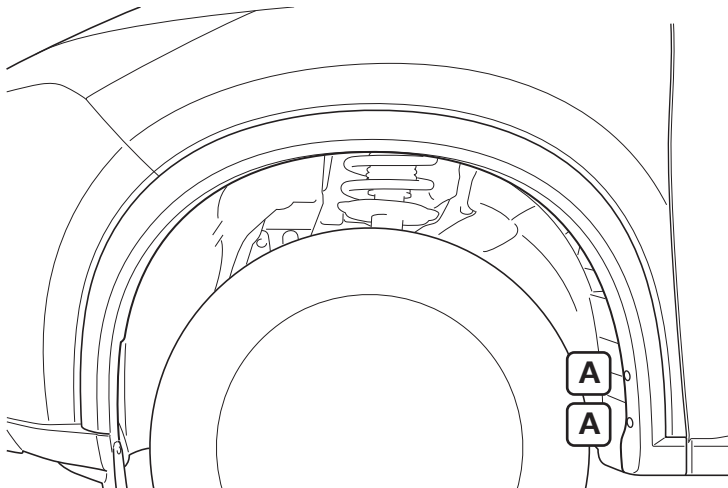
□図を参照し、フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー左右）の両面テープ⑨貼り付け面にPACプライマー⑩を塗布します。

□図の箇所に両面テープ⑨を貼り付けます。



2. フロント側の取り付け準備

左側図示 ※右側も同様

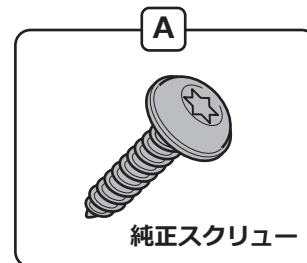


□図Aの2箇所を止めている純正スクリューを取り外します。



アドバイス

取り外した部品は再使用するため、大切に保管してください。



□図のようにフェンダーガーニッシュ①(Fフェンダー)を車両にあてがい、養生テープで固定します。

□図Aの2箇所を純正スクリューで仮締めします。



アドバイス

「仮締め・仮組み・仮固定」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。

□取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。

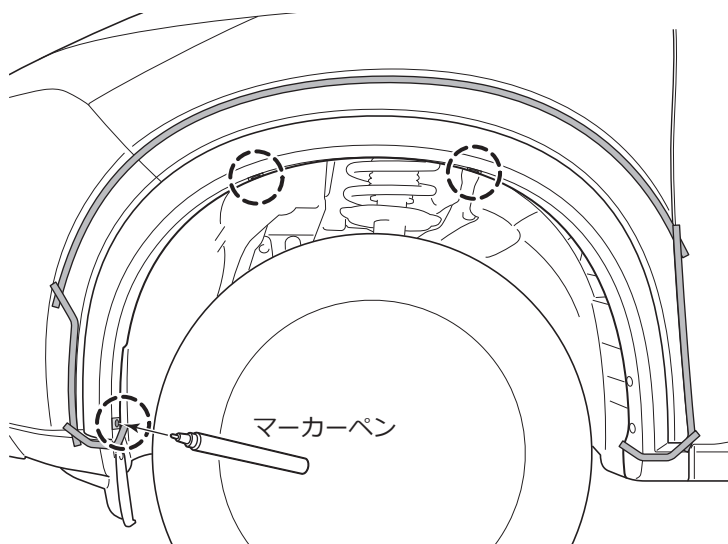
□図Bの穴位置に合わせて、スピードナット⑤を取り付けます。



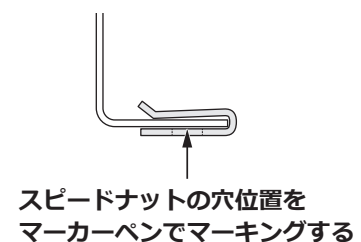
注意

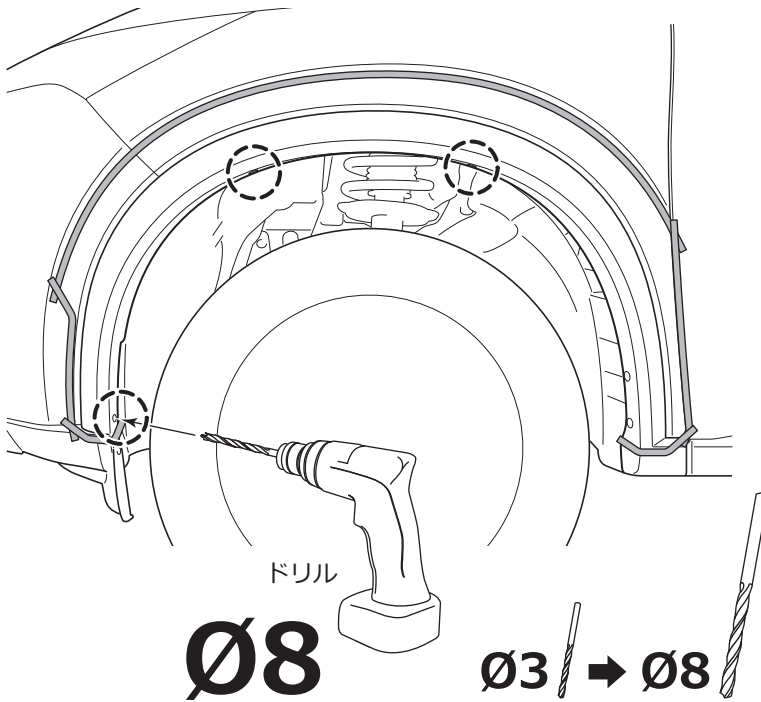
スピードナット⑤の取り付ける向きに注意してください。

□フェンダーガーニッシュ①(Fフェンダー)を、いったん取り外します。



□フェンダー部に取り付けたスピードナット⑤の穴位置3箇所を、マーカーペンでマーキングします。

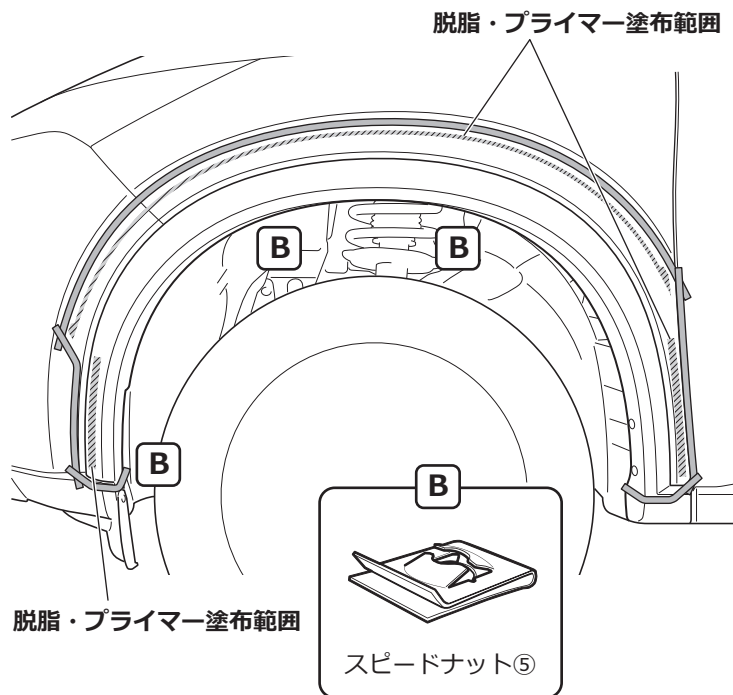




- スピードナット⑤を取り外し、マーキングした穴位置3箇所にてØ3のドリルで下穴を明け、Ø8のドリルで本穴をあけます。

⚠ 注意 穴あけ加工は、加工部以外をキズつけたりケガをしないよう十分に注意して作業を行ってください。

👉 アドバイス 加工部のバリをやすりなどで取り除いてください。

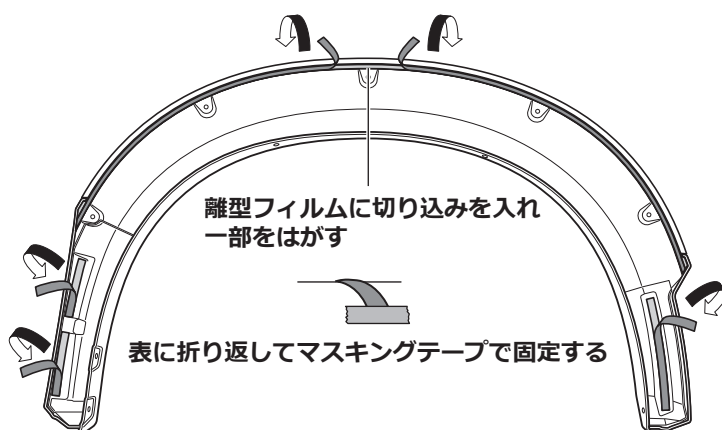


- 穴をあけた図Bの箇所に、スピードナット⑤を取り付けます。



⚠ 注意 スピードナット⑤の取り付けの向きに注意してください。

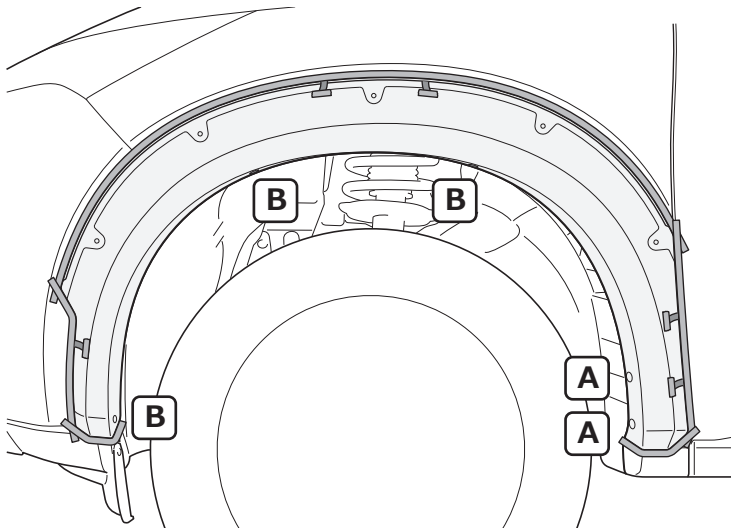
- 両面テープの接着面（斜線部）を清掃・脱脂し、PACプライマー⑩を塗布します。



- 図のようにフェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー左右）の両面テープ離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープで固定します。

3. フロント側の取り付け

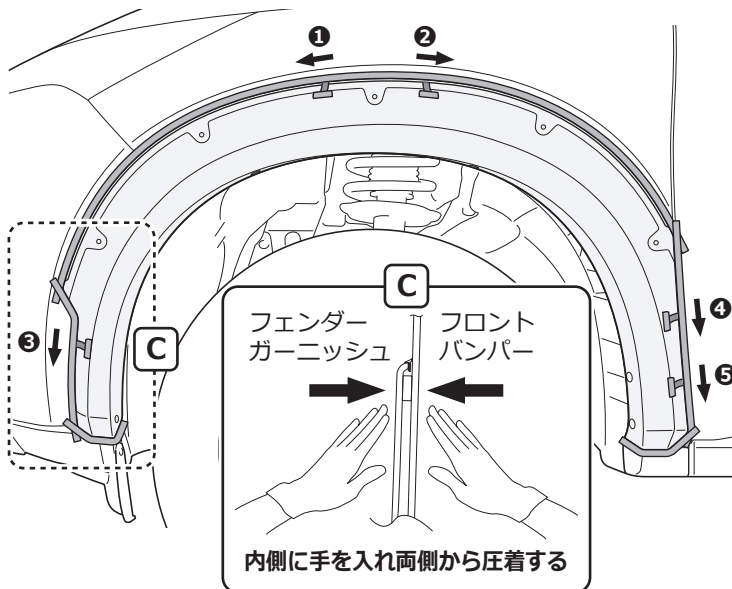
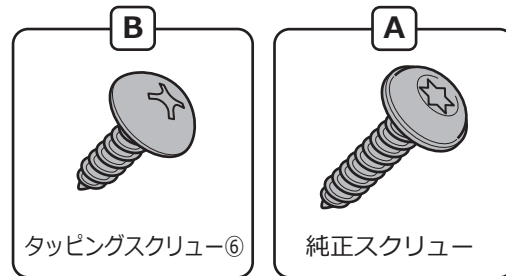
左側図示 ※右側も同様



□マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）を車両にあてがい、図Aの箇所を純正スクリュー、図Bの箇所をタッピングスクリュー⑥で仮締めします。

アドバイス

図A・Bの箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。



□上下左右のバランス、隙、穴位置などズレがないことを確認し、両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します（①～⑤）。

□すべてのマスキングテープをはがします。

□仮締めしていた箇所を本締めします。

注意

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

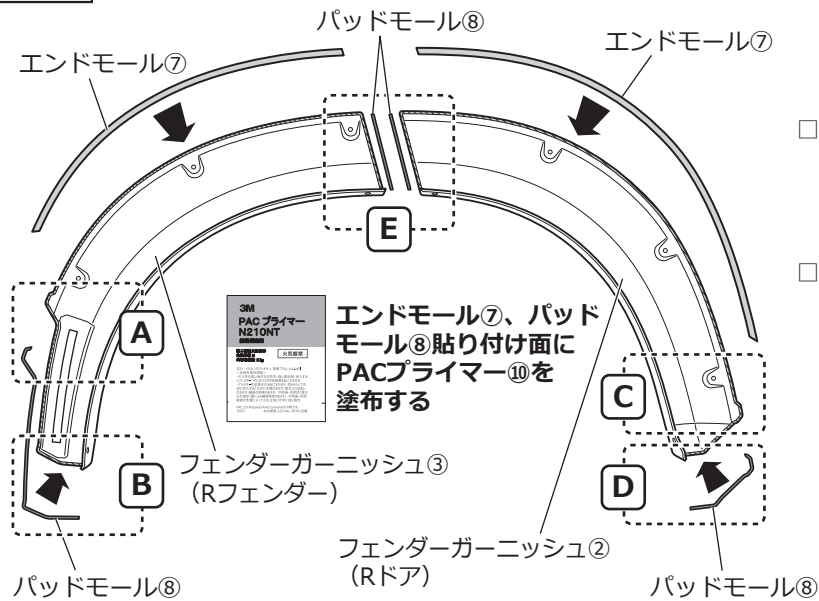
アドバイス

作業環境の温度が20℃以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N (5 kgf) 以上[車が少し揺れる程度]の力で行ってください。

4. リヤ側の取り付け準備

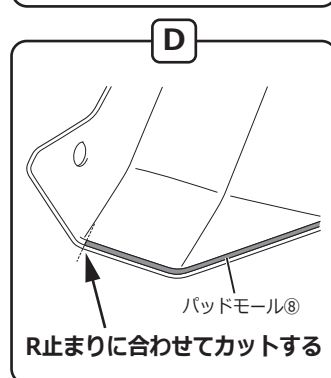
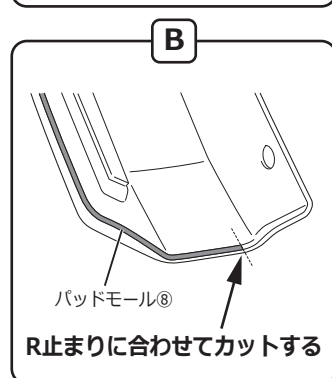
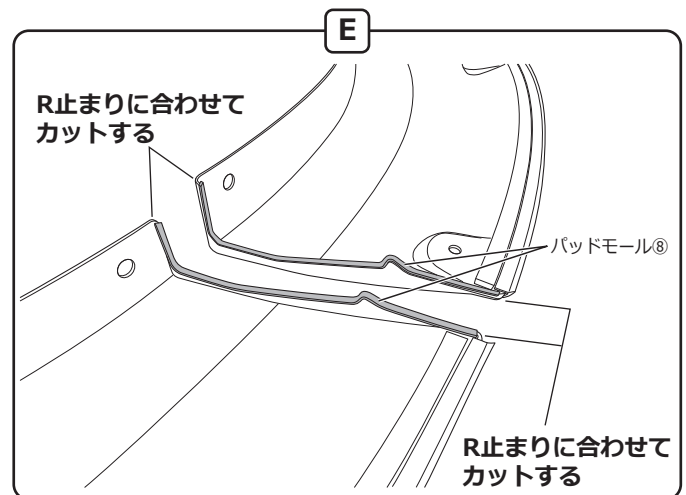
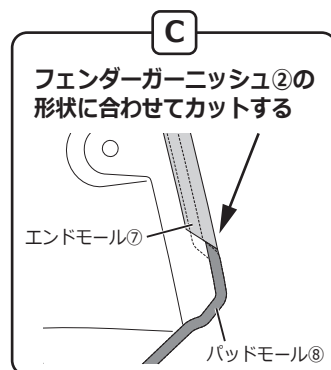
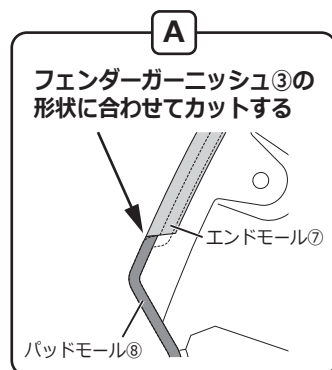
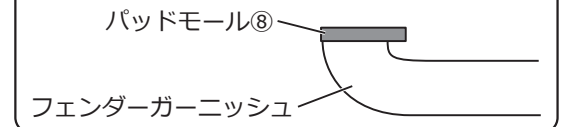
左側図示 ※右側も同様



□図を参照し、フェンダーガーニッシュ②（Rドア左右）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー左右）のエンドモール⑦、パッドモール⑧貼り付け面に、PACプライマー⑩を塗布します。

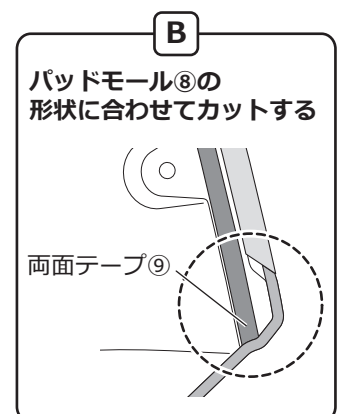
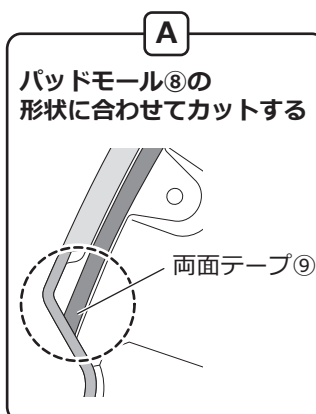
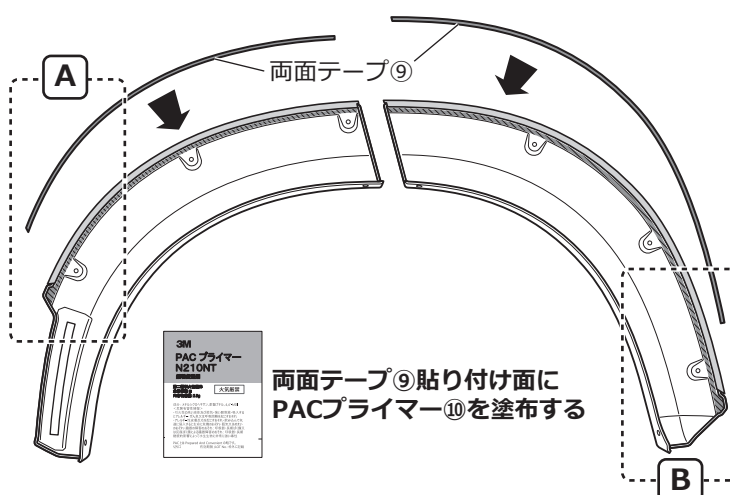
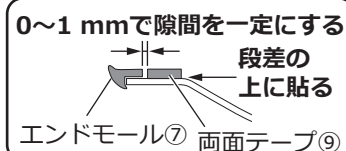
□図の箇所ToEndモール⑦を貼り付けてから、パッドモール⑧を貼り付けます。

パッドモールの貼り付け位置

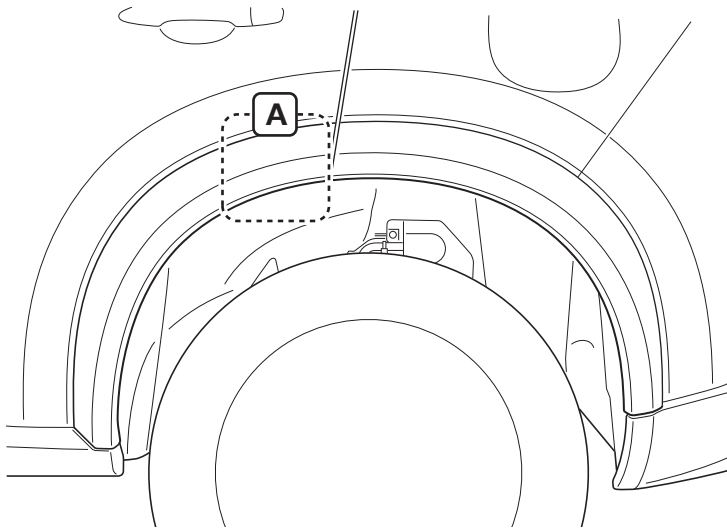


□図を参照し、フェンダーガーニッシュ②（Rドア左右）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー左右）の両面テープ⑨貼り付け面に、PACプライマー⑩を塗布します。

□図の箇所に両面テープ⑨を貼り付けます。

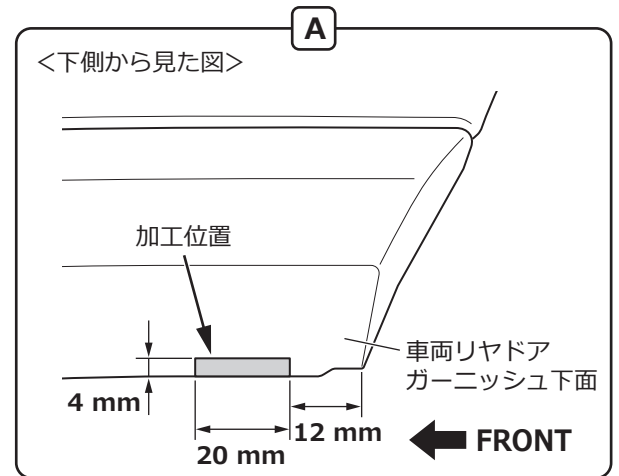


左側図示 ※右側も同様



□拡大図Aを参照し、車両リヤドアガーニッシュ下面を
図の寸法で切り取り加工します。

アドバイス 加工部のバリをやすりなどで取り除いてく
ださい。

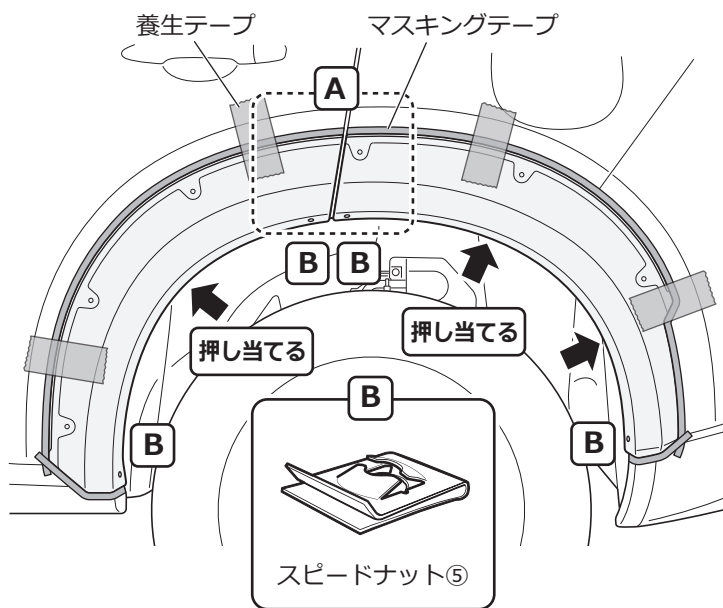


□図のようにフェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェ
ンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）を車両にあてが
い、養生テープで固定します。

アドバイス 図A・Bの箇所、円弧、意匠面を必ず揃え
てください。

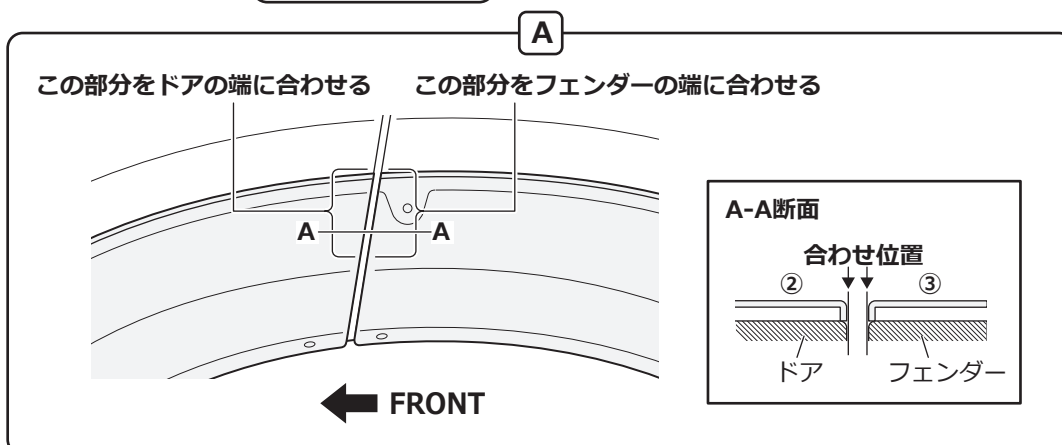
□取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキ
ングします。

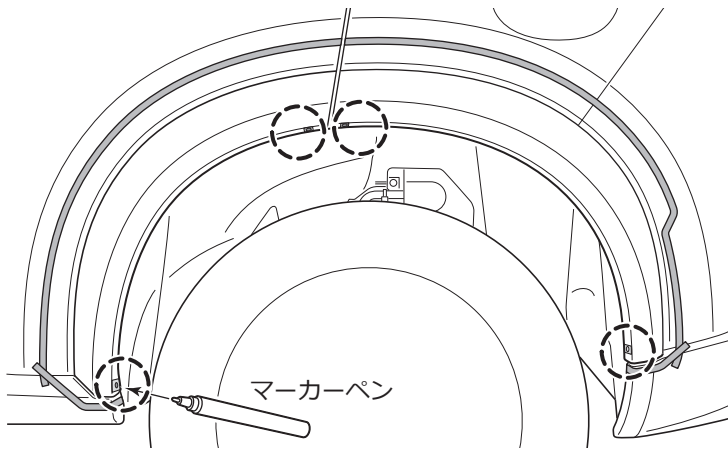
□図Bの穴位置に合わせて、スピードナット⑤を取り付
けます。



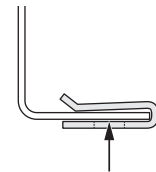
注意 スピードナット⑤の取り付ける向きに注意
してください。

□フェンダーガーニッシュ②（Rドア）とフェンダーガー
ニッシュ③（Rフェンダー）を、いったん取り外します。

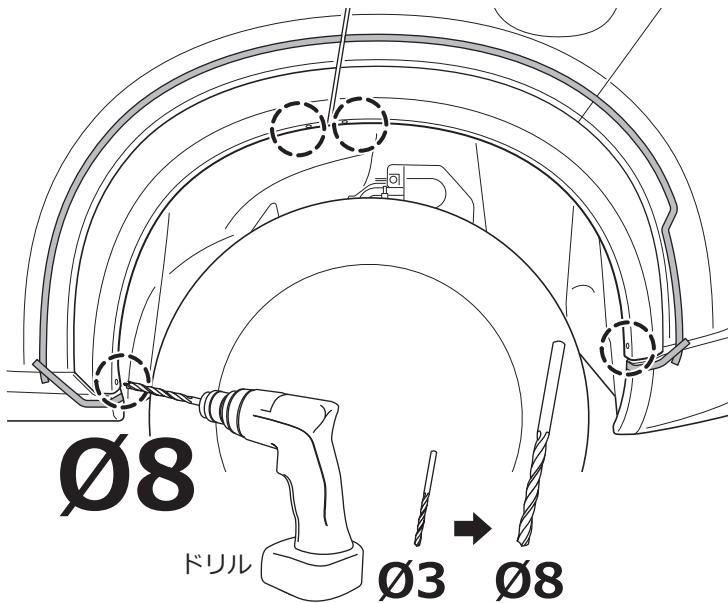




- フェンダー部に取り付けたスピードナット⑤の穴位置4箇所を、マーカーペンでマーキングします。



スピードナットの穴位置を
マーカーペンでマーキングする



- スピードナット⑤を取り外し、マーキングした穴位置4箇所にØ3のドリルで下穴をあけ、Ø8のドリルで本穴をあけます。

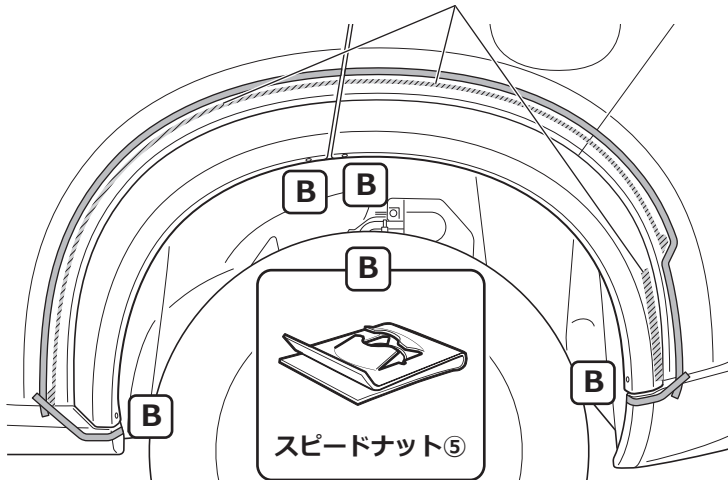


注意

穴あけ加工は、加工部以外をキズつけたりケガをしないよう十分に注意して作業を行ってください。

加工部のバリをやすりなどで取り除いてください。

脱脂・プライマー塗布範囲



- 穴をあけた図Bの箇所に、スピードナット⑤を取り付けます。



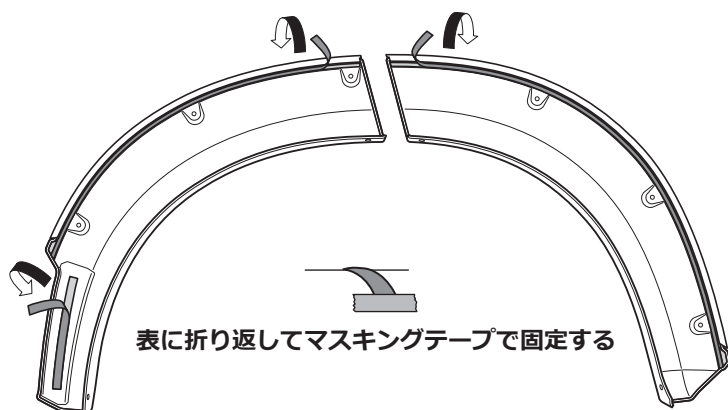
スピードナット⑤を
突き当たるまで差し込む



注意

スピードナット⑤の取り付ける向きに注意してください。

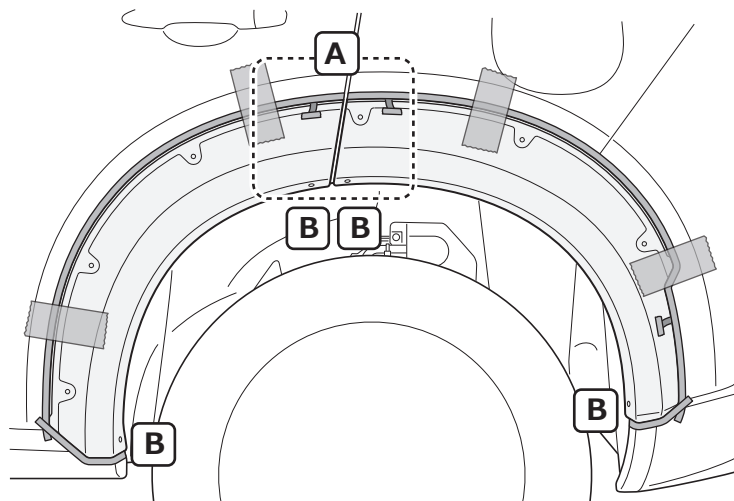
- 両面テープの接着面（斜線部）を清掃・脱脂し、PACプライマー⑩を塗布します。



- 図のようにフェンダーガーニッシュ②（Rドア左右）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー左右）の両面テープ離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープで固定します。

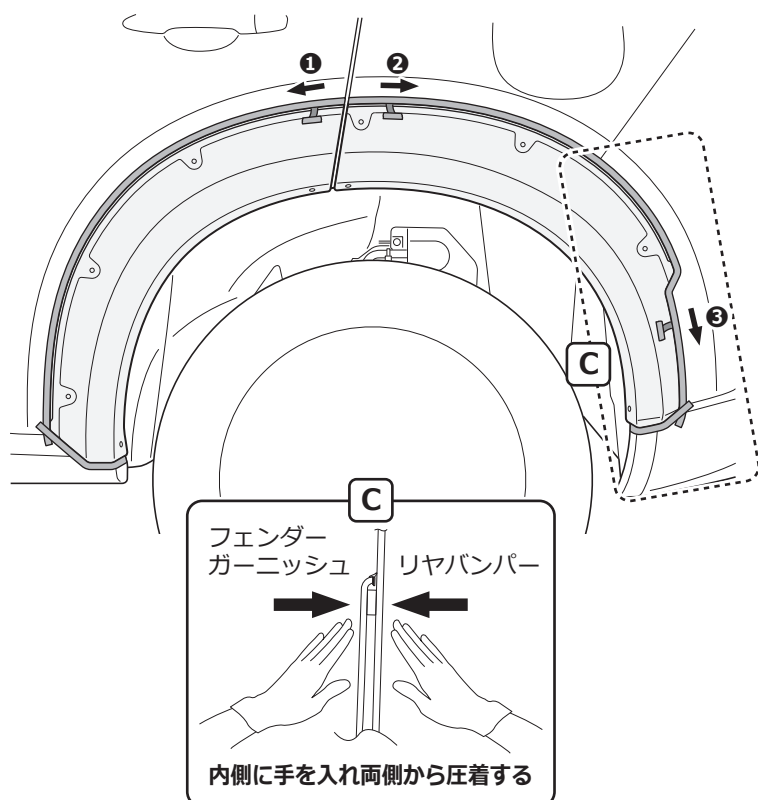
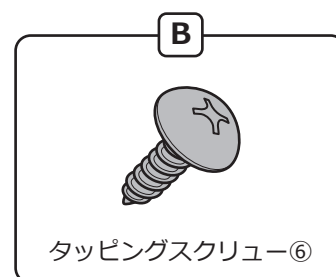
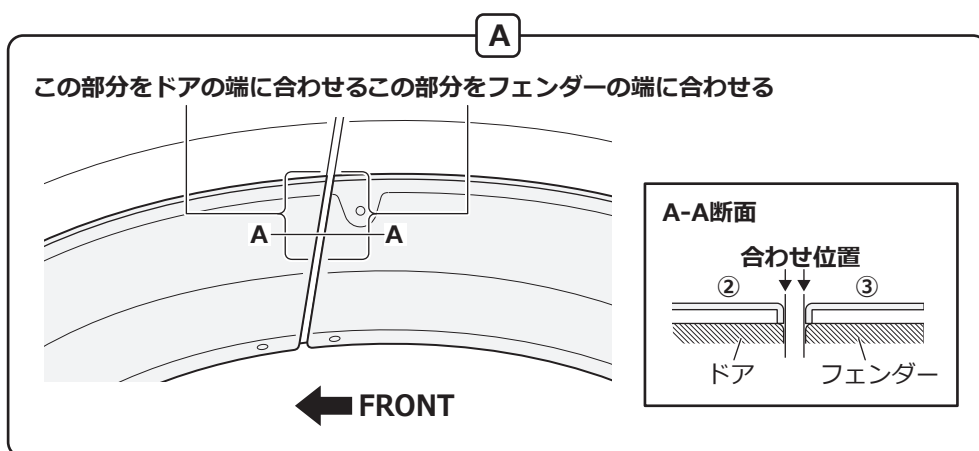
5. リヤ側の取り付け

左側図示 ※右側も同様



□マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ② (Rドア) とフェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー) を車両にあてがい、図Bの4箇所をタッピングスクリュー⑥で仮締めします。

アドバイス 図A・Bの箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。



□上下左右のバランス、隙、穴位置などズレがないことを確認し、両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜き圧着します (①～③)。

□すべてのマスキングテープをはがします。

□仮締めしていた箇所を本締めします。

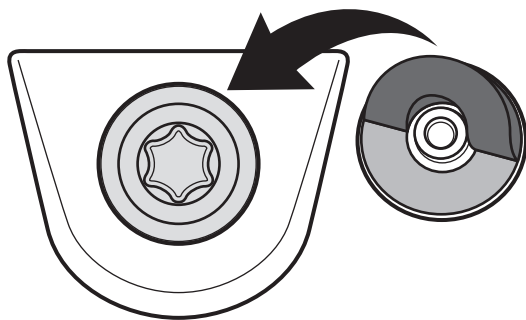
注意 両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

アドバイス 作業環境の温度が20℃以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N (5 kgf) 以上[車が少し揺れる程度]の力で行ってください。

6. ダミーボルトの貼り付け方法

ウラ側の離型紙をはがす



□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）、フェンダーガーニッシュ②（Rドア）、フェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）にダミーボルト④を貼り付けます。

- フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）
片側 5 箇所、左右計 10 箇所
- フェンダーガーニッシュ②（Rドア）
片側 3 箇所、左右計 6 箇所
- フェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）
片側 3 箇所、左右計 6 箇所

取り付け状態の確認



注意

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。